

国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

一般選考・留学生選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
人文科学研究科	教育学専攻	教職研究	不可

【問題】

あなたが修士課程で取り組もうとしている研究について、以下の問1～3にすべて解答しなさい。

- 問1 取り組もうとしている研究テーマとその内容を、簡潔に述べなさい。
- 問2 その研究が「教育学」にどのように貢献し得るのかについて、具体的な理論を紹介しながら論じなさい。
- 問3 その研究が「教育実践」にどのように貢献し得るのかについて、近年の教育動向や現状を踏まえて論じなさい。

令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

出題の意図と採点のポイント

研究科名	人文科学研究科 教育学専攻
試験期別	I期
試験区分	一般、留学生選考
試験科目名	教職研究

■出題の意図

本問題は、受験生が修士課程において主体的に研究に取り組むための基礎的な資質・能力を有するか否かを評価することを目的とする。具体的には、主に以下の点を確認する。

- **研究テーマの明確さと妥当性**：研究対象や方法を自覚的に言語化できるかどうかを問う。
- **理論的枠組みの理解と活用**：教育学の主要理論を正確に理解し、それを研究計画に適切に結び付けられるかどうかを問う。
- **教育実践への応用可能性**：当該研究が現代的教育課題や教育現場のニーズと関連づけられているかどうかを問う。
- **論述能力**：論理的に筋道を立てて文章を構成し、学術的な表現を用いて説明できるかどうかを問う。

■採点のポイント

問1

- 研究テーマが明確に示されているか。
- 研究の内容が簡潔かつ具体的に表現されているか。
- 研究の内容が「教育学」や「教育実践」に対して、新奇性や独創性を有するか。
- 修士課程にふさわしい研究範囲であるか。

問2

- 適切な教育学理論を具体的に挙げられているか。
- 理論と研究内容との関連が明確に説明されているか。
- 「教育学」に対する貢献の意義が論理的に展開されているか。

問3

- 近年の教育動向や現状について、適切な知識を踏まえて論じているか。
- 研究成果が実践に結びつく具体的な可能性を論じられているか。
- 実践的貢献と研究テーマとのつながりが首尾一貫しているか。